

-----12月20日-----

今週のアウトルック(12/20～12/24)

先週は通貨ペアによって、状況が変わっていました。米ドル円、豪ドル円などは、レジスタンスにはね返されながらも円安の流れ、ユーロ円、ポンド円などはどちらかと言えば円高の流れとなりました。トレンドな発生と考えるよりは、レンジ内での利益確定的な動きが主流と考える方が適切のように思います。

今週も基本的にはこの流れを継続しそうですが、ユーロドル絡みの仕掛け的な動きはあるかもしれません。

ドル円は84円ミドルを超えて円安が進むには、まだ材料不足といった感じです。基本的には今週も、レンジ内での動きになるように思います。ただ、今週後半あたりには、薄商い時を狙った仕掛け的な動きにより、ブレイクされる可能性は少なからずあるようにも思います。動きに合わせた柔軟な対応が必要なように思います。

ドル円の予想レンジは83.5円から85.5円です。

ユーロは今週も、ユーロ圏各国の財政状況をめぐる情報に振り回されるかもしれません。あまり良い情報は期待できないので、110円あたりまでは円高方向の流れが続くように思います。

ただ、ユーロドルの薄商い時を狙った、仕掛け的な動きには十分警戒する必要があるように思います。どちらへ動くかは難しいところですが、ユーロ売りの動きの方が、少し可能性が高いかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは108.5円から112円です。

ポンド円は、円高トレンドが少し強くなっています。今週に一度130円割れにトライするような状況になってもおかしくないかもしれません。

ポンド円の予想レンジは129.5円から132円です。

今週も引き続き、薄商い時を狙った仕掛け的な動きには注意が必要です。セオリー的な動きにならないことも、想定しておく必要があるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。